

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園
園だよりNo. 3
2025年6月 発行
26日

6月の聖句 「絶えず祈りなさい・・・」

テサロニケの信徒への手紙Ⅰ 5:17

6月に入り、園児たちの活動が活発となり、個性が出てくる季節ですね。
嬉しいこと、ぶつかり合い、悲しいことが入り混じって成長していくのでしょうか。
今月のイエス様の言葉「・・・絶えず祈りなさい・・・」の前後に、いつも喜んでいな
さい、さらに後に続く言葉はどんな時にも感謝しなさいと言われました。

私たちは嬉しい時、良いことがあったときは感謝する祈りが自然と出てきます。
でも辛い事、悲しいことが起こると、試練を与えてくださり神様感謝しますと、祈る
ことはかなりハードルが高いです。その思いを超えてイエス様は、たとえ苦しくても、悲
しくても祈りなさいと言われます。祈りには力があります。

ノーベル平和賞を受賞されたマザーテレサは、「落胆は、人間の傲慢が招いたもの」だ
と、自分の力で解決できると思うからだと言いました。
祈ることによって、心が落ち着き、解決の糸口が見えてくることを信じます。

チャップレン・司祭 越山健蔵

畑のしごと第1号はしろこぐちゃんから

今年の畑も
ピカピカのきれいな土がきれいな区画にしまわれ準備万端です！
ここにしろこぐちゃんのお友達が
ちっちゃな豆をまきました！



みんなのようすがかわいかったので、いっぺんに描きました！
ほんとに1人ずつ順番に植えるのを見守ります。
いっぺんに作業できるようにがんばるよ。年少さんぐらいかな？

最近 ちいこちゃんのおともだちが
仲間入りしました。すると、みんな
優しくお世話をしてくれるそうです。
まだみんな小さいのに自然と
そういう気持ちが生まれる
んですね。かわい
いですね。

この数日後、
いちご狩りに行ったら、なんと！
もう大豆の芽が出ていてみんなびっくり！！

ある日のこんとあきさん、すごいアクティブだったんです。

年中さんサッカー&ヨモギ団子

こんグループとあきグループに2つに分かれて、
あきさんがヨモギ団子を作っている間、こんさんがサッカーへ！
それが終わった後、チェンジしてあきさんがサッカー、こんさんが
ヨモギ団子へ！



ヨモギ団子は
ヨモギ粉と
お豆腐が
入って
いるので
ふんわり
やわらか
とっても
おいしい！！

こんとあきさんは
量がたっぴりなと思ってたヨモギ団子
でしたが、食べるに！食べるに！最後は
先生から「ストップ！」の声がかかり
ました。

今年初めてお会いする外部コーチ
濱本義孝先生はサッカーを育てている
サッカーの先生ですが、とっても楽しく考えながら、
自信をつけてくださいます。



初対面なのに
気遣いする
こともなく、皆、
積極的に
楽しんで
いました。
「見本やってくれる人！」の声に
自信をもってみんな
手を上げる姿に
成長を感じた先生は、
経験が増えていくとま
ずですね。

年長さん暑さに負けず円山制覇！



5月30日は
年長さんの円山
登山でした。
(送迎の協力
ありがとうございました)

写真とおんなじだ！！

フェスティバル～みなさんからの感想～

○初参加でした。いつもとは違う園庭の雰囲気ドキドキしている様子でしたが、食べたいものを食べ、お友達と
交流し、車に乗ると「楽しかったー！」と言。大満足のようでした。子どもたちが喜んでいる姿を見ると続け
てあげたい行事です。○初めて参加しましたがとても楽しかったです！特に子どもたちのダンスが見応えがありま
した。千恵先生の歌も上手で子どもも聞き入っていました。食べものやゲームなど思った以上に充実しており、皆
様のご苦労の賜物であり、底辺感謝しております。○とっても楽しかったです！手作りサークルさん、毎回クオリ
ティが高すぎて、子どもよりも私が欲しくなって買ってしまいました。(笑・園バスぐるんぱのバスのおもちゃ)

事前準備として下見で先生がどなた道なのか
写真を撮ってきて、みんなに見てもらったそうです。
すると「みんなに細い道なの？」「太いねっすごいね。」
「気をつけないとあぶないね！」と自分たちで
危険なポイントを理解してくれてたそうです。
当日は、みんなが「ここあぶないよ！」とか
「今、細い道だからお気を付けてね」など
お互いに声をかけ合っていました。
一緒に歩いていて「いいな」と思ったもう一つは
最後尾のチームが、悲壮感なく、自分なりに
果敢と歩いてくれていることでした。
先生方が「遅い」と「まあいい」と思っているのに
「その子その子の良さが
楽しく歩く様子に
心打たれました。」
出るように明るく励まして
登山を
経験して、年長のみけり
何にでも挑戦する
様子が見られるそうです。
(ほんとにステキな子ども
たち)